

葉山町地域公共交通計画（素案）に対するパブリックコメントの実施結果について

4者7件

No	記載箇所	頂いたご意見	町の対応
1	13ページ	バス停からの距離のみで生活の不便さを判断するのは考慮不足と感じる。 大楠登山口のバス停周辺は坂が多く、バス停からの距離が近くても坂道の上下りには高齢者や体調不良者には大きな負担であり不便となっている。	交通不便地域の定義については、13ページに記載のとおり、バス停から300m以上離れた地域だけでなく、葉山町役場方面へ直接アクセスできるバス路線が運行されていない地域、山や丘の上に造成された住宅団地においてバス停までに坂があるなど、住民の負担がある地域のいずれかに当てはまる地域としています。
2	なし	南郷トンネルの中で、FM、AMラジオが聴けるようにしてほしい。 災害時等、情報を聴けるように。	ご要望につきましては、本計画とは直接関係のない内容ですが、神奈川県に確認したところ、南郷、竜神、新沢の各トンネル（県道217号）ではすでにAMラジオの受信は可能であるとのこと。ご要望につきましては、所管する神奈川県にお伝えさせていただきます。
3	なし	・バス減便されているが、逗子－葉山大道路線については増やしてほしい（これ以上減らさないで！） ・海側など、学校活動で行き来する方向へのバス経路を増やしてほしい ・（逗子市のように）カーシェア設置してほしい。 ・タクシー補助が限定的なため、利用者を拡張してほしい。 ・路上駐車が多い。空き家も多いので、買い取って駐車場増やすなどしてほしい。 ・道が狭かったり、陥没や草木が生い茂って荒れていたりすることで、自転車が安心して利用できなかったり、自動車側としてもふらついて車道によって来るため危険。整備を強化してほしい。三浦や湘南地域と連携するなど、自転車のサイクリングを起点とした周遊観光を利用しやすく盛り上げてほしい（町の店舗における収益性・納税額も高めるための整備）。 交通基盤整備に関しては、ふるさと納税の利用目的の一つとして独立して掲げてよい。 ・効果が薄そうな施策はやめ、他の施策に予算を振り分けてほしい ・全体的に、もっとこれらパブリックコメントのテーマを周知してほしい。掲示や各地域の公民館などで意見募集会を行うなど。	路線バス運行本数・経路に関するご要望につきましては、計画策定以前から、町から事業者へ要望をしております。なお、逗子駅～葉山大道の平日の運行本数については、令和6年3月1日のダイヤ改正で減便されましたが、同年9月1日のダイヤ改正により通勤時間帯の運行本数は3月以前の本数となっている旨申し添えます。 カーシェアにつきましては、今後の事業の参考とさせていただきます。 タクシー補助につきましては、高齢者の外出機会増加を目的として今年度開始した事業であるため、早期に利用対象を大幅に変更する予定はございません。今後につきましては、利用状況や経費に鑑みつつ検討させていただきます。 ふるさと納税の用途、各施策への予算の振り分け、パブリックコメントの周知方法につきましては、貴重なご意見として承ります。 その他のご意見につきましては、本計画の内容に直接関わるものではありませんが、所管する部署にお伝えさせていただきます。
4	計画の目的	（確認） 地域に関わる全ての人で公共交通を支えるため、交通に関わる全ての事項を網羅し、未来にわたって持続可能な公共交通の仕組みを構築するためと記載されています。 従って本計画は、歩行者優先を基本に、歩道の有効幅員や路面の平坦性・勾配の確保等、安全で快適な歩行空間を整備する計画とは違うということですね （要望） 高齢者、障害者、来訪者含むすべての人が、日常生活又は社会生活において利用する旅客施設、官公庁施設、商業施設、及び福祉施設等の施設を生活関連施設として位置付け、生活関連施設相互間を結ぶ経路を生活関連経路として指定し、歩行者優先を基本に、歩道の有効幅員や路面の平坦性・勾配の確保等、安全で快適な歩行空間の整備を、本計画と同時に進めていただきたい。 参考：武蔵野市バリアフリー道路特定事業計画 https://www.city.musashino.lg.jp/shiseijoho/shisaku_keikaku/toshiseibibu_shisaku_keikaku/barrierfree_jigyokeikaku/1008369.html	ご要望につきましては道路整備に関わる内容であり、本計画の内容に直接関わるものではありませんが、道路整備の参考とさせていただくとともに、国県道の維持管理を所管する神奈川県にお伝えさせていただきます。
5	事業2	（要望）バス停までの歩道の整備 参考：武蔵野市バリアフリー道路特定事業計画	ご要望につきましては道路整備に関する内容であり、本計画の内容に直接関わるものではありませんが、道路整備の参考とさせていただきます。
6	事業3、事業8	（要望）自転車を安心して運転できる生活関連経路 ・自転車専用通行帯の整備 ・道路の排水溝周りの段差の改善 ・路線バス会社及びタクシー会社への自転車の安全確保のための運転指導 自転車専用通行帯の走行不可、追い越し時の交通ルール等	シェアサイクルをはじめとした自転車に関連する施策を推進するにあたっては、幅員が狭い道路が多い本町の特性を踏まえて、利用者及び歩行者の安全確保に努めるとともに、その他のご要望につきましては、本計画の内容に直接関わるものではありませんが、所管する部署にお伝えさせていただきます。
7	共通	（確認） 各事業の8年間の予算計画が必要 事業にかかる支出計画 維持管理にかかる支出計画 支出を補う収入計画 （意見）町の収入について、町民の住民税だけではなく、新たに収入源を創出する必要があります。 歩道や道を整備することで、葉山を歩いて楽しいまちと位置づけ、観光産業に力を入れてはいかがでしょうか 案)道路の両側にある歩道は、片側に集約し、歩道の幅を確保する 案)海側の森戸海岸線を警察前→なぎさ橋まで一方通行にする 案)海側の森戸海岸線を土日は、歩行者天国にする 案)宿泊施設を含めたリゾート環境の整備(森林問題とあわせて計画)	ご指摘の予算・支出・収入の計画につきましては、具体的な手法を指定していない事業もあるほか、町の歳出が発生せず事業者が主体となる事業もあり、正確性・整合性を確保する観点から計画内への記載は行いません。交通施策に限らず、今後町民サービスを進めていく上で必要となるコストと財源については、本年4月に中期財政計画としてお示しする予定です。観光産業に関しては、ご意見として承ります。